

無線モニタリングシステム

参考出品

地盤のモニタリングデータを、ワイヤレスで1ヶ所に集められるシステムです。

- 無線のため、誘導雷による故障が少なくなります。
- 配線作業が不要となり、設置コストが下げられます。
- 見通し距離で100m程度の通信が可能です。
- ワイヤレスリピーターを利用することで、さらに通信可能な範囲(距離)を広げることが出来ます。
- 低消費電力に設計されていますので、6ヶ月程度の通信が可能です。※電池の容量や通信頻度より変化します。
- データロガーを道路の脇などに設置すればデータ回収が容易に行えます。

●システム構成：

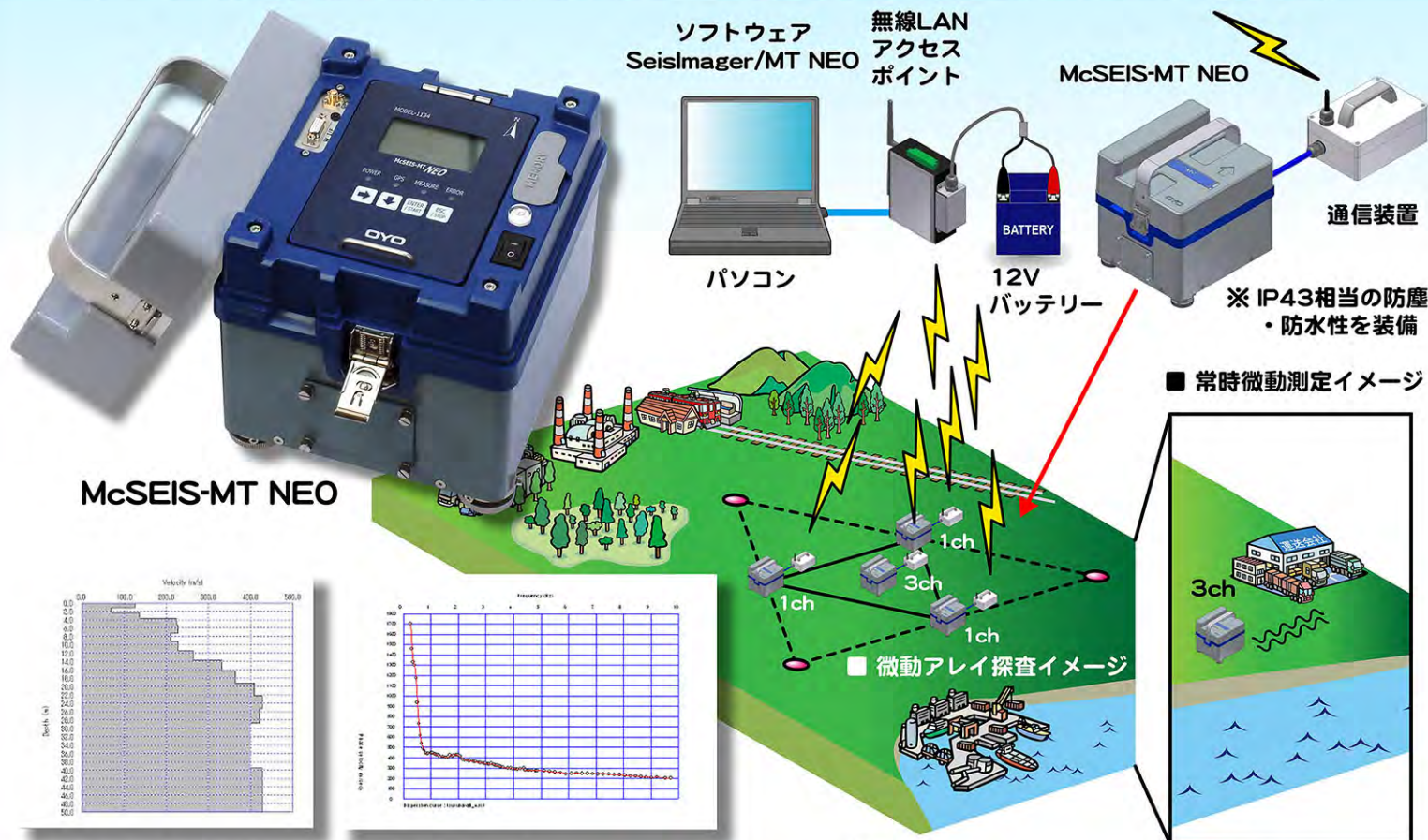
- ・データロガー
- ・ワイヤレスマスター
- ・ワイヤレスノード
- ・ワイヤレスリピーター
- ・計測モジュール
- ・各種センサー



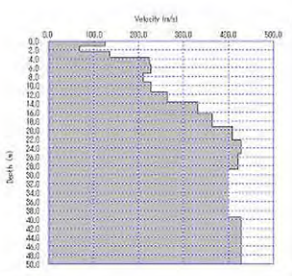
微動アレイ探査用データロガー McSEIS-MT NEO

McSEIS-MT NEO装置は、微動アレイ探査、常時微動測定用のデータロガーです。高精度サーボ加速度計及びバッテリーが内蔵された一体型となっています。また、内蔵の高精度GPSモジュールにて各装置の時間同期を取ることで、ケーブルレスによる微動アレイ探査を容易にできます。本装置は、1成分型（垂直成分）と3成分型（垂直1成分、水平2成分）があります。データ解析には、PCにて別売のソフトウェア「Seismager/MT NEO」により、収録したデータから地盤の一次元S波速度構造を求めことができます。さらに、別売の無線LAN通信ユニットを追加することにより、PCから各装置を無線により操作可能です。

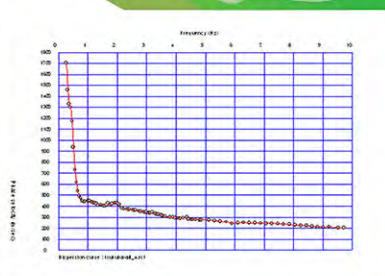
- 内蔵GPS機能により、各装置間での高精度な時間同期ができます。
- LCD表示器での信号波形モニターと状態表示LEDランプにより、フィールドで測定開始時の設置が容易にできます。
- SDメモ리카ードに収録されたデータは、ソフトウェア「Seismager/MT NEO」により、PCにてデータの読み出しが可能です。
- ソフトウェア「Seismager/MT NEO」により、PCにて1次元S波速度構造解析とH/V解析ができます。
- 無線LAN通信により、装置の設定と読み出し、設定変更、測定前の波形モニター、測定開始、測定開始後のデータQC等が遠隔操作によりできます。



McSEIS-MT NEO



微動測定データ例



分散曲線データ例

OYO

※注意
無線LANシステムは、PCに接続した無線LANアクセスポイントから、見通し距離約80m間での利用が可能です。



計測データをグラフ化し
Web配信サービスを提供

土砂災害監視システム i-SENSOR Web



応用地質(株)
データセンター

NTT
docomo

インターネット

お客様
携帯メールやWeb
でデータを確認



i-SENSOR
雨量計



i-SENSOR
伸縮計



i-SENSOR
傾斜計



i-SENSOR
水位計



